

行事予定

9月22日(日) 秋季彼岸会
10月4日(金)～6日(日) 団体参拝旅行
12月31日(火) 除夜の鐘
1月7日(火) 大般若祈祷

普同塔 移設改修工事のご案内

境内の普同塔(永代供養塔)の移設改修工事について、令和六年五月の総代世話人会にて決議され、世田谷区保健所の指導を受けながら許可申請を進めております。

普同塔はお寺の墓地として、永代にわたりご供養させていただく永代供養墓になります。先々代の細川宗源和尚が発案、先代の景一和尚が建立し、四〇年以上の月日が経過いたしました。

この度、老朽化対策と永代供養墓のご要望も多いことから、本堂の正面(宗源和尚の銅像)に新築し移設いたします。九月末に着工し年内完成を予定しております。

普同塔にご縁のある方で、ご不明な点がございましたら、お寺までご連絡ください。

龍雲寺総代世話人会 龍雲寺住職



塔婆料値上げのお願い(変更後 1本2,000円)

お塔婆料は約50年間、1本1,000円でお願ひしてまいりましたが、昨今の物価高騰により原材料費の高騰は著しく、総代世話人会にて七月の施餓鬼会法要より塔婆料を1本2,000円に値上げをさせていただくこととなりました。

尚、ご法事のお塔婆につきましては令和7年1月1日より2,000円とさせていただきます。何とぞご理解のほどお願ひ申し上げます。 総代世話人会

編集後記

○皆様、この猛暑の中いかがお過ごしですか？日本国中酷暑です。そんな暑さの中「第18次妙心寺お精霊送り」と五山送り火の旅」に28名の方々をお連れして来ました。毎年私が下見して何回も参加して下さる方々の為に楽しい企画、美味しい食事やおやつをご用意しています○ご本山妙心寺での法要や特別拝観そして送り火は宿泊先の花園会館屋上で椅子席で、ゆつくり拜め皆様は亡くなられた方を偲ばれていました○今回この旅に初めて参加された方々から、もっと早く参加してれば良かったと言われ嬉しく思いました○10月には御詠歌の全国大会が大宮の彩の国さいたま芸術劇場であります。龍雲寺支部は20名参加します。午前中に登壇してから近くの川越で有名な鰻屋さんで少し遅いお昼を予約してあります。大会参加を迷っている会員さんに美味しい鰻を食べに行きますと言うと鰻に誘われて参加してくれます。笑 龍雲寺支部の皆様は楽しく集まってお稽古しています○11月には第12次四国八十八ヶ所巡拝に18名で1番札所霊山寺さんからスタートします。今回と来年の3月、6月、10月の4回で満願後高野山、妙心寺の団体参拝で終わります。何時も同じ運転手さんと納経係の方と巡拝しています○9月のお彼岸会の後、方丈さんと私は京都に行き翌朝から僧堂の老師様と3人で四国八十八ヶ所巡拝に行きます○お彼岸会でお元気な皆様とお目にかかれるのを楽しみにしています。大納言を薪で煮て、おはぎ用に美味しい餡を作りお待ちしています○お陰様で山内一同元気にしています。お元気で。 要子

臨済宗妙心寺派 龍雲寺 花園会報 二〇二四年 秋彼岸号

〒一五四一〇〇三
東京都世田谷区野沢三三八一

TEL〇三―三三二―二二三八
FAX〇三―三三二―一八八六三

野沢龍雲寺 検索

監修／細川晋輔 編集／細川要子

い 挨拶 住職 細川晋輔

今年の夏も、三十度を超えることが当たり前と思えるくらい厳しい暑さの毎日でした。境内の木々も酷暑と雨が降らないことで、葉の色などを見ていると心配になることがあります。

その暑さの中でも、七月末には環七の駐車場にて第五十四回目の盆踊り大会が無事に開催されました。たくさんの方のお子さんに参加いただき、大きな事故なく終わることができたのは、関わってくださった皆様のおかげです。心より御礼申しあげます。この盆踊り大会もコロナ禍の中止を挟んで、五十七年前から毎年続いているお寺の大切な行事です。龍雲寺でいえば、先々代の宗源和尚の時代。実行委員の皆様のお父さん、おじいさんたちが中心となって、「野沢を元気に明るくしよう」という思いの元にはじめたと聞いております。

時代は移り、代は変わりましたが、その思いを受け継いで、続けていくということも、亡くなられた故人を偲ぶことにつながっていると信じております。盆踊り大会を続けていくことが、故人の

思いを繋いでいくことになるのです。

「先祖を敬い故人を偲ぶ」という秋の彼岸に際し、ぜひ墓参と秋季彼岸会にお参りいただき、忙しい毎日から少し立ち止まって大切な故人との対話をしていただければ幸いです。

盆踊り大会については、設営・運営の龍青会、踊り手としてのほへみ会、お子さんたちのお世話をする子ども会、ご参加いただける方がいましたら、ぜひお声をかけてください。お待ちしております。

令和六年 秋季彼岸会のお知らせ

令和六年九月二十二日(日・秋分の日)

午後十二時 御詠歌奉詠

午後十二時四十五分 法話 本山派遣布教師

午後一時三十分 法要

※バラ園駐車場がなくなったため、駐車場には限りがございます。

お越しの際は、公共の交通機関をご利用くださいませ。

※お塔婆を事前・事後に取りに来られる方は、葉書に明記ください。

当日は法要終了後のみ、お渡しさせていただきます。



野沢稲荷神社さまの
お神輿来山されました

◆**写経会 (初回のみ要予約)**
毎月第2土曜日 1時～4時
(但し、2月は第3土曜、7月、8月はお休み)
納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

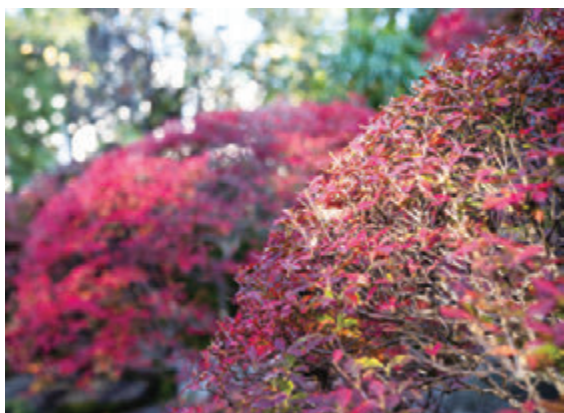
◆**龍雲寺厚木墓地のご案内**
厚木市・聞修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせて頂きます。

◆**早朝洗心坐禅会(要予約)**
毎週日曜日
朝7時～8時30分(6時30分開場)
会費 無料

◆**無相教会花園流御詠歌会員募集**
お寺までご連絡下さい

◆**募集中** 詳しくは龍雲寺まで

◆**オンライン (7時30分)**
※参加希望の方は予約が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。



◆**龍雲寺てらこや子ども論語塾**
安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。
※感染症対策をとりながら要予約で再開しております。

【日時】毎月第一日曜日
※3月・8月 休会
午後3時から

【参加費】大人800円、子ども無料
(家族料金800円)

申し込み、お問い合わせはホームページをご覧ください。
○他にも龍雲寺では茶道部・獅子舞・子ども会・かつぼれ・ヨガ等があります。

妙心寺二世興祖微妙大師 六五〇回忌

いま
ここを
生きる
しあわせ

クラウドファンディングでのご支援を募集中

臨済宗妙心寺派の大本山である妙心寺は、建武4年(1337)に花園天皇の勅願により創建されました。現在は40余りの塔頭を有し、その寺域は約10万坪に及びます。来る令和8年度、妙心寺開山 無相大師の法を嗣いだ唯一の弟子であり、妙心寺二世として法灯を堅持した興祖 微妙大師の650年遠諱大法会を行います。これを機に当山では現在、傷んだ伽藍の改修など境内整備を進めていますが、開山から700年近い月日を経て改修を必要とする箇所が多く、物価高騰等の影響も相まり、やむなく修繕を断念せざるを得ない箇所が生じています。妙心寺に受け継がれる伽藍やその景色を、これからも変わらず守り続けていくために、この度クラウドファンディングを通じてご支援を募らせていただくことを決意いたしました。皆様からいただいたご支援は、重要文化財 浴室「明智風呂」の修繕をはじめ、妙心寺境内の整備費用として大切に充てさせていただきます。どうぞ温かいご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

支援募集期間	2024年9月2日(月) 9時 ～ 2024年10月31日(木) 23時まで		
第一目標金額	1,300万円	いただくご支援の使い道	重要文化財 浴室「明智風呂」の修繕ほか

クラウドファンディングとは
インターネットを通して活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組み。All or Nothingというルールで、万が一目標金額に届かなかった場合、集まった金額は申請者に返金となります。

ご支援・詳細は下記のサイトをご覧ください
<https://readyfor.jp/projects/hanazonomyoshiji>
妙心寺 レディーフォー